

講義科目名称： 臨床病態学 I

授業コード： 2220200500

英文科目名称： Clinical Pathophysiology Course I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎石井角保			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期 【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】 【氏名】 ◎石井 角保 【研究室】 321 【メールアドレス】 実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門基礎科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP 1】 【DP 2】 【DP 3】 【DP 4】 【DP 5】 【DP 6】 【DP 7】 ◎</p>
------	--

到達目標	がん、消化器疾患、血液疾患、腎・泌尿器疾患について、各疾患の病態を理解する。
------	--

授業概要	がん、消化器疾患、血液疾患、腎・泌尿器疾患について、各疾患の病態を理解する。必要に応じて、主要症候とそのメカニズムに触れながら、病態の理解が深まるように配慮する。
------	---

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：対面 学習課題：がん総論 学習内容：がんの一般的事項 備考：</p> <p>2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患 (1) 学習内容：消化管総論 備考：</p> <p>3 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患 (2) 学習内容：食道、胃、十二指腸疾患 備考：</p> <p>4 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患 (3) 学習内容：腸、腹膜疾患 備考：</p> <p>5 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患 (4) 学習内容：肝胆膵総論 備考：</p> <p>6 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患 (5) 学習内容：肝疾患 備考：</p> <p>7 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患 (6) 学習内容：肝疾患 備考：</p> <p>8 授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患 (7) 学習内容：胆道疾患、膵疾患</p>
------	--

	9	備考： 授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液疾患（1） 学習内容：血液総論、貧血 備考：
	10	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液疾患（2） 学習内容：造血器腫瘍 備考：
	11	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液疾患（3） 学習内容：出血性疾患 備考：
	12	授業内容 授業形態：対面 学習課題：腎・泌尿器疾患（1） 学習内容：糸球体腎炎 備考：
	13	授業内容 授業形態：対面 学習課題：腎・泌尿器疾患（2） 学習内容：膀胱炎、腎盂腎炎他 備考：
	14	授業内容 授業形態：対面 学習課題：腎・泌尿器疾患（3） 学習内容：前立腺肥大症、前立腺がん他 備考：
	15	授業内容 授業形態：対面 学習課題：腎・泌尿器疾患（4） 学習内容：腎不全、血液透析、腎移植 備考：
事前・事後学習		・事前学習：講義で取り上げる疾患について、図書館所蔵の書籍などを用いて予備知識を得ておくと講義における理解が進む。 ・事後学習：学習したことを定着させるため、講義プリントを復習するのがよい。
評価方法、評価基準		・試験100%：期末試験を実施し、目標達成度を最終的に評価する。
必携図書		・講義資料を配布するので、特に指定しない。 ・図書館に参考図書を備えてあるので、随時参照すること。また、必要であれば、自分が理解しやすいと思うものを購入し、学習を深めるのがよい。
参考図書・資料等		・図書館に所蔵しているメディックメディア発行の「病気がみえる」シリーズが簡潔にまとまっており、参考にするとよい。
受講、課題、資料配布等のルール		・私語は授業妨害とみなし、退室を求める。 ・始業20分後に出席をとるので、それ以降の入室は欠席とする。
教員からのメッセージ		・看護の基礎となる科目ですので、頑張ってください。
オフィスアワー		